

社団法人 静岡県経営者協会  
平成19年度 第2回 定時総会



08年度事業計画案などを承認した県経営者協会の定時総会—静岡市内のホテル

# 静岡空港の利用促進へ

## 県経営者協会 新年度事業計画を承認

県経営者協会（会長・松浦康男静岡銀行会長）は七日、静岡市内のホテルで二〇〇七年度第二回定時総会を開き、〇八年度事業計画案と収支予算案を承認した。

松浦会長はあいさつの中で「県内の景況感は大変厳しく微妙な時期に来ているとの認識を示し、」

「中小企業が潤うような内需主導の経済構造に転換していく必要がある」などと述べた。

「〇八年度事業計画は、中期三カ年計画を着実

に実行し、経営革新、人材育成、雇用労働環境の改善、地域経済の活性化などに貢献できるよう積極的に新規、重点事業に取り組む」ことを基本方針に掲げた。

具体的には▽会員企業の経営発表会▽経営幹部育成講座▽静岡空港の利用促進活動—の新規事業を推進する。このうち静岡空港の利用促進は来年三月の開港を機に世界文化遺産登録を目指す富士山周辺三県が連携し、それぞれの地場産業と観光資源をリンクさせて地域の活性化を図る。また、「アジア文化交流プロジェクト」実行委員会メンバーとして文化交流、海外観光客の誘致拡大に取り組み—としている。

このほか、会員強化による組織基盤の強化や研さん、実践的セミナー、総合経営相談室の充実などにも力を入れる。